



下山 昭博

## 質問 新設校予定地の安全対策に伴う変更は

**答弁** 新設校建設予定地の変更は更には考えていない

**問** 消防署の建設予定地を白紙に戻したように、最大3mの浸水想定区域の小学校予定地の変更はない。

**答** 教育委員会として、現段階では宮司地区に建設する方針に変更はない。

**問** 市長は子どもたちの安全安心に力を入れた学校建設を目指すと話していた。今回の小学校建設で、市民との対話によるプロセスは。

**答** 現在のプロセスは適切に進んでいると思う。今後、建設の

見込みが立った時点で対話の場を設ける。

**問** 小学校建設で、宮司郷づくりと福岡郷づくりの一部地域が分割される。郷づくりとの話し合いは。

**答** 予算を含めた方向性が決まっていないので、まだ話し合いは行っていない。

**問** 市長は、福津市の子どもたちどのように育つことをねがうか。

**答** 志を持ち、未来をたくましく切り拓く子どもを掲げている。そういう環境整備が必要と思っている。



より安全が求められる  
小学校建設予定地域の浸水想定区域図



中村 清隆

## 質問 災害時の個別避難計画作成の状況は

**答弁** 現在、約1100件の策定を進めている

**問** 地域支えあい制度を活用しているが、課題が多いのでは。

**答** 制度が出来て10年経過しているが、進んでいない状況。改めて事業を検証する機会と捉えたい。

**問** 国のガイドラインで、「福祉の専門職の活用を」とあるが。

**答** ケアマネージャー等の活用も視野に入れ、計画作成を進めていく。

**問** 全市一斉防災訓練での個別避難計画に基づく取り組みは。

**答** 各自治会で進めていく。

**問** ▼東福岡駅周辺の再生計画についてにぎわい再生計画の進捗状況と、スピード感のある計画実現は。

**答** 導入可能性調査の結果を基に、社会資本総合整備計画を国に提出し、令和8年度までの期間で事業を進める方向である。民有地での民間企業の参入が計画の方向性に合致し、財政的に有利であれば計画の変更も考えていく。

にぎわい再生計画は、地元と市のこれからの発展のために必要な計画と考えている。スピード感をもって、事業推進に努めたい。



東福岡駅周辺にぎわい再生計画を早期に



秦 浩

**問** 小・中学校からの手紙等をペー

**答** 当初の計画では、令和5年3月竣工予定だったが、資材高騰等の理由で遅れている。現在の予定では、令和6年1月の竣工予定であるため、当初より約10か月遅れる。給食の提供については、現在共同調理場の機器の増強等で影響の出ないように考えている。

**質問**  
津屋崎小学校共同調理場の工期は

**答弁**  
資材高騰等で当初より10か月程度遅れる

**問** 津屋崎小学校に建設される共同調理場が予定より遅れているが、どれくらい遅れているのか。また、給食の提供に影響はないのか。



建設が遅れている共同調理場

**【その他の質問】**  
・消防団の環境改善および団員報酬の支給方法について

**答** 津屋崎小学校で学校と保護者間の連絡を、デジタル化するアプリを導入していることは、承知している。このアプリが、非常に利便性が高いと認識しているが、現段階ですぐに導入は考えていない。今後アプリの機能や効果を見ていきたいと考えている。

**答** パーレス化することにより紙代を抑え、教育予算が確保できる。学校と保護者間の連絡ツールも踏まえ、アプリの導入を考えては。

**質問**  
海を利用した水泳教育の実施は

**答弁**  
海と親しむ体験も教育課程に必要と考える

**問** 今年度から実施する水泳授業外部委託は、どのようにするのか。

**答** 福岡小学校と福岡南小学校で水泳授業の外部委託を行っている。

授業は各学年4回実施し、1回につき移動時間を含めて2時限、年間8時限で実施する。引率はクラス担任が行い、委託先のバスで移動し、60分の水泳授業を受ける。

**問** 原油高騰などにより委託費の増額が予想されるが。

**答** 社会情勢の影響によっては、委



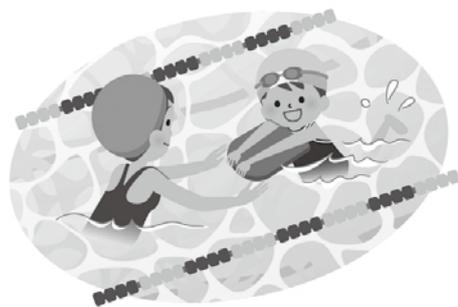
蒲生 守

**【その他の質問】**  
・海洋スポーツセンターについて  
・海予算の検討について

**答** 海と親しむような体験も、教育課程のどこかに位置づけていく必要があると考えている。

**問** 情勢によって授業継続が変化する水泳教育には不安を感じる。40年程前、プール建設前の福岡小学校では海で水泳授業をしていた。水の事故では海難事故が最多なので、海での授業が必要と考えるが。

託契約金を上げざるを得ないという状況も想定している。



命を守る水泳教育を



榎本 博

## 地域拠点整備の進捗状況は

**答弁** 津屋崎地域は民間主導で観光事業を目指す

**問** 津屋崎地域の観光交流による拠点整備と活性化は。

**答** 観光・食・農水産業・暮らしを結び、津屋崎地区の活性化を図る計画を策定した。計画途中で夕陽館の活用が加わり、より良いものになるよう進めていきたい。

**問** 東福岡駅周辺の拠点整備は。

**答** 民間事業者の意向調査、自由通路の予備検討や関係機関との協議を含めた調査を実施した。店舗については民間事業者の参入意向が

数社ある。また、連絡通路（東福岡団地と若木台団地を結ぶ通路）新設については大筋で合意しており、事業スケジュールの見通しがついた状況である。

**問** ▼まちづくり基本構想について  
基本構想の進捗管理の状況は。

**答** 現在構築中の行政経営システムは、各計画を相互に連動させる仕組みである。これにより基本構想の進捗を管理するよう検討している。22の基本方針に成果指標を設定し、事業レベルの一つ上の施策レベルで評価ができるよう、施策体系の整理をしたところである。



観光施策での活用が検討されている夕陽館



福井 崇郎

## オーガニック給食の学校での導入は

**答弁** 食材の調達状況を踏まえ、情報を得ていきたい

**問** 持続可能な農業に向けて、農産物とその加工品の認知向上、販路拡大に向けた取り組みと関係機関との連携をどう進めるか伺う。

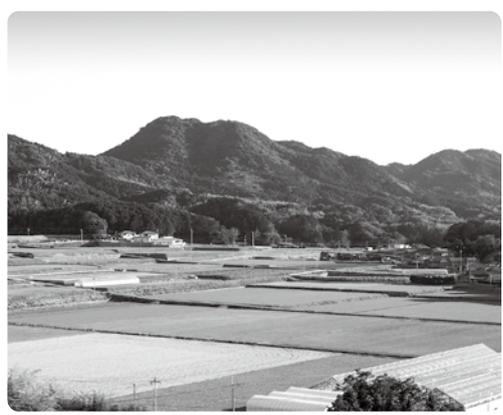
**答** 福津の魅力の一つは農業である。福津いざいざが中心となり、農産物を用いた商品開発を今後行い、農業を支える必要がある。農家に意見を聴取し、研究していく。  
また、農業活性化機構と一緒に福津市独自の農業支援策を行い、発展に繋げる。  
農業、観光を横断的に進めるため、部内で推進体制を固める。

**問** 国が進める「みどりの食料システム戦略」にて有機農業を推進するため、オーガニック給食が注目されているが市の取り組みは。

**答** オーガニック給食を継続するためには、一定の供給体制がないと厳しい。学校給食で食育や地産地消の取り組みを行っている中で、有機農業について考えたい。小規模学校からという方法もあるが、まずは直売所で給食の材料の情報を得るなどとして考えていきたい。

### 【その他の質問】

- ・学童保育所の方針と支援策は
- ・コロナ禍での地方創生について



持続可能な農業の推進・食育の活性化を

質問

## 熱中症対策とマスク 着用の留意点は

答弁

着用が原則だが、体調などを第一に考える

問

文部科学省から、夏季を迎えるにあたり、学校生活における児童・生徒のマスク着用についての留意点が出ているが、本市での対応は。

答

運動会等の練習が始まり、熱中症リスクが高まることを考慮し、国の方針が出る前の5月11日に、昨年度に通知した熱中症予防を踏まえた留意点を周知している。

問

毎年、早い段階から暑さが厳しくなっており、運動会等の練習が始まる前の4月中には周知が必要ではないか。



石田 まなみ

質問

## 小・中学校2校新 設と財政見通しは

答弁

厳しい財政見通しが予測される

問

小・中学校の2校新設となれば100億円を超える大事業になるが、将来市政運営に支障をきたすことになってはならない。今回の学校新設事業にかかる起債償還が終了するまでの財政見通しは。

答

事業完了年度である令和8年度末で、基金残高が全体で58億円、起債残高は約239億円。起債の償還は令和12年度以降に始まり、償還終了は令和33年度の見込みである。年度間の財源変動に備える財政調整基金も減少が見込まれるなど、厳しい財政見通しが予測さ



米山 信

質問

## 3年遅れている過大規模校の対策を

答

竹尾緑地案の開校予定は令和6年度だったが、現在の予定では3年遅れの令和9年度である。竹尾緑地案では、福岡中学校は令和6年度に教室不足となる見込みで、新設校との二重投資を避けるために早期の着工が不可欠と説明されていた。現在計画中の増築を含めて、二重投資はどの位になるか。

問

令和9年度までに教室不足による増築棟の建設事業費は過大規模校の3校で約16億円である。



3年遅れている過大規模校の対策を

【その他の質問】

・窓口サービスについて

個々の事情を認識し、児童・生徒の健康、安全、生命、人権を守ることは最優先として考え、学校の中で差別やいじめにつながるような指導できるように支援していく。

熱中症のリスク回避を徹底するために、学校と対応していく。

マスク着用の有無については様々な事情や考えがあるが。



中村 晶代

## 質問 JR福間駅自由通路のハト対策は

【答弁】

ハトの被害軽減のため地道な対策に取り組む

【問】 福間駅の自由通路上の看板や天井部分にハトが巣を作り、特に夕方には多く飛来している。駅利用者の通行の妨げや衝突の危険もあり、また、フンによる転倒や健康被害も心配される。どのような対策を行っているのか。

【答】

市は、自由通路が完成した翌年の平成23年からハト対策を行っている。これまで、忌避剤の塗布や防鳥ネット、留まるのを防ぐプラスタック製剣山の設置などを実施し、今年度も行う予定である。ハトのフン被害には定期的な清掃に



ハトが多く飛来する福間駅構内

加えて、汚れが酷い時には適時に対応をしている。今後も安心安全のため、ハード面の対策を地道に実施していく。

【問】 新型コロナウイルスの夜間接種を若い世代や、ワクチン接種に付き添いが必要な児童・生徒の親世代から、新型コロナウイルスのワクチン接種を夜間に行ってほしいとの要望があるが。

【答】

そのような要望を受けて、6月から毎週金曜日の夜に一部の医療機関で夜間接種を行っている。ホームページや市の公式LINEでも周知している。



森上 晋平

## 質問 ふるさと納税への市の取り組みは

【答弁】

泉佐野市の「ふるさと納税3.0」も参考にする

【問】 ふるさと納税の拡充について、泉佐野市の「ふるさと納税3.0」の取り組みは寄附者の応援によるクラウドファンディングを活用している。企業や個人事業主を市に誘致し支援することで、魅力的な地場産品を充実させ、寄附者に返礼品として届ける新しいふるさと納税の形である。

寄附者は寄附を行い、事業目標額に達すると、事業者は市内で事業を開始することができる。その後、市から事業者へ補助金の交付を行う。寄附者は事業者から「未来の地場産品」「新たな地場産品」

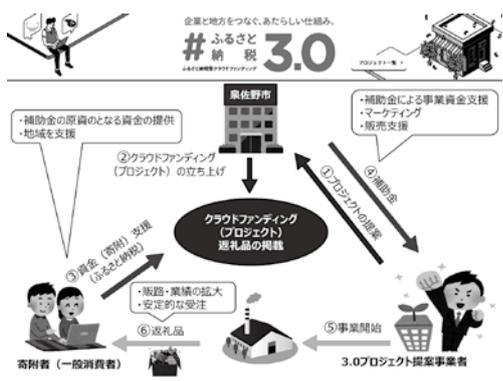
として、返礼品を受け取る。この仕組みが構築できれば、本市にも新たな産業が生まれ、雇用も生まれ、税収も増え、現状の改善につながる。こうした新しいまちづくりは重要である。ぜひ取り入れて欲しいが、見解を伺う。

【答】

泉佐野市の「ふるさと納税3.0」を参考にしながら、今後の資金調達に取り組みたい。

【その他の質問】

・就労支援について  
・データ分析を用いた国民健康保険事業の取り組みについて



泉佐野市のふるさと納税3.0のイメージ

質問

農業資材や原油の高騰に市の対応は

答弁

国や県の動向を見ながら対応策を決定する

問 野菜などの直売所は地産地消に貢献している。今後の支援体制は。

答 関係団体と更なる連携を図り支援体制を強化する。また、地域商社「福津いいざい」も産直の活性化につないでいきたい。

問 現在、農業資材や肥料、原油等が高騰し、農家経営を圧迫している。市はこの状況を改善する方策を考えているか。

答 国や県の動向を見ながら、対応策を決定したいと考えている。



尾島 武弘



【その他の質問】  
・パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度について

質問

情報セキュリティ対策は大丈夫か

答弁

研修や事例の共有等でミス防止に努めている

問 他自治体で情報漏洩の事案が多数発生している。類似事象を起さない対策として、全職員に研修や演習など用いた訓練を実施してはどうか。

答 研修の効果や必要性を踏まえ、調査研究していく。

問 市ホームページの誤掲載などの不具合を指摘したが、まだ散見される。この中には、情報漏洩につながる恐れがあるもの、情報漏洩にはつながらないが市民サービスに影響が出るものがある。改善策

答 最高責任者、情報セキュリティ管理者、情報システム管理者や担当者、統括情報セキュリティ責任者で適時処置を行っている。仕組みは調査研究していく。



田中 純子



【その他の質問】  
・第2次観光基本計画について



価格が上がっている化学肥料

公共施設の現状と今後の在り方は

問 中央公民館敷地は小学校建設の候補地だったが、今後の方向性は。

答 機能の再定義・再配置について公民館運営審議会等で検討する。

問 公共施設の統廃合・民営化について、市の説明が不十分という声がある。今後の市の対応は。

答 説明会等を実施し、市民に丁寧な説明をしていく。



ホームページの誤掲載が人為的情報漏洩につながらないように

として、「①誤掲載などの不具合を所管課から全体を管理する管理実務者へ報告②管理実務者が不具合の起きた原因を分析し、情報セキュリティ最高責任者へ報告③情報セキュリティ最高責任者が是正処置と予防処置の実施を指示」という手順で行う仕組みが必要では。



戸田 進一

**質問**  
学校給食費の保護者負担の軽減は

**答弁**  
学校等に支援することを検討している

**問** 学校給食費の保護者負担は、兄弟のいる世帯はさらに大きな負担になる（年間約6万円/1人。今回、国の「コロナ対策交付金」を活用して、子育て世帯支援策として支援すべきではないのか。

**答** 交付金を活用して、物価上昇を受けても給食の質を維持するために、学校や共同調理場に支援することを検討している。

**問** 保護者負担が増えないように、間接的に支援するという方法なのか。



安全でおいしい給食を

**答** その通りである。

**問** 今後、学校給食費の保護者負担の軽減措置や無償化は、文科省通達や国会の政府答弁からも明らかのように、自治体の判断で行える。そのような考え方に切り替える捉えていいのか。

**答** 学校給食費の保護者負担の軽減措置や無償化はできると承知している。しかし、市の財政面を考慮して、現時点では考えていない。

- 【その他の質問】
- ・ 小中学校の過密解消緩和は
  - ・ 国保税の軽減を

賛否表

4月臨時会

下記議案については全員賛成で承認・可決

- 承認第 2号** 専決処分した事件の承認について（令和3年度福津市一般会計補正予算（専決第4号））
- 承認第 3号** 専決処分した事件の承認について（福津市税条例の一部を改正することについて）
- 承認第 4号** 専決処分した事件の承認について（福津市国民健康保険税条例の一部を改正することについて）
- 議案第32号** 工事請負契約を締結することについて

6月定例会

結果	議案名	議員名																	
		福井 崇郎	森上 晋平	秦 浩	石田まなみ	八尋 浩二	田中 純子	中村 晶代	尾島 武弘	下山 昭博	高山 賢二	中村 清隆	蒲生 守	横山 良雄	戸田 進一	榎本 博	梶村 公彦	米山 信	江上 隆行
可決	<b>議案第33号</b> 令和4年度福津市一般会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	※議長は表決に参加しません
否決	<b>発議第4号</b> 福津市福祉会館 夕陽館の早期再開を求める決議	●	●	○	○	●	○	○	●	●	○	●	○	●	○	○	●	●	

○は賛成 ●は反対 -は欠席

下記議案については全員賛成で承認・可決

- 承認第 5号** 専決処分した事件の承認について（令和4年度福津市一般会計補正予算（専決第1号））
- 議案第34号** 福津市未来共創センター条例の制定について
- 議案第35号** 財産の取得について
- 発議第 3号** 環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設の ZEB 化のさらなる推進を求める意見書
- 議案第36号** 令和4年度福津市一般会計補正予算（第2号）について

# 議会を傍聴してみませんか

## 次回定例会のお知らせ

**8月30日(火) 開会**  
**9月21日(水) 閉会予定**

日程等は変更になる場合があります。  
また、新型コロナウイルス感染症対策のため、傍聴人数を制限させていただく場合があります。

最新情報はこちらへ。



## 今後の定例会の予定

令和4年

12月定例会 11月22日(火) 開会

令和5年

3月定例会 2月20日(月) 開会

## 託児サービスがあります

傍聴希望日の5日前まで(土・日・祝日除く)のお申し込みが必要です。託児料は300円です。詳しくは、議会事務局(43-8144)にお尋ねください。

## 議会の動画を配信しています

本会議の様子をインターネットで生中継・録画配信しています。録画中継は議会閉会后、概ね10日以内に配信します。※スマートフォン・タブレットでも視聴ができます。



### 【お詫びと訂正】

福津市議会だより69号18ページに誤りがありました。お詫びして訂正させていただきます。

議会だより  
読者アンケート結果報告

(誤) 〈問〉 あなたの年齢を教えてください。

19歳以下	20歳以下	30歳以下	40歳以下	50歳以下	60歳以下	70歳以下	80歳以下
0	2	28	37	42	45	27	1

(正) 〈問〉 あなたの年齢を教えてください。

19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
0	2	28	37	42	45	27	1



ふんちゃんを探せ!  
ふんちゃんクイズ 答え



- ① 小田千代美さん
- ② 16・7%
- ③ 未来共創センター
- ④ 議会BCP

表紙絵募集は、3回目になりました。今回から1年間、「笑顔・活気・明るい」福津の暮らしを表現していただく事になったのは、小田千代美さんです。お話を伺いまして、一部を紹介します。

**小田さんのコメント**  
議会だよりの表紙絵募集を見て、幼少の頃から絵を描く事が好きだったのでダメもとで応募しました。これまでハガキサイズのイラストを趣味で描いていましたが、大きなサイズと苦手な風景にも挑戦したいという思いで描きました。

この絵は、20年前の懐かしい家族写真を参考にしました。子育てしやすい福津に越してきて、西郷川花園の美しいコスモスやあふれる子どもたちの笑顔を思い出しながら作品にしました。

採用の連絡を受けたとき、「やったー」という気持ちと、これから3回描けるのかという不安もじわじわ湧いてきました。しかし、素晴らしい機会をいただいた事に感謝して、自分なりに福津の良さを描きたいと思っています。1年間よろしくお祈いします。

ぎかいだより  
福津市議会



作者 おだ ちよみ 小田 千代美  
住所 若木台在住  
職業 主婦

### 議会広報調査特別委員会

委員長	副委員長	委員	委員長	発行責任者
下尾山	八島	秦尋	中村	福井上
昭博	武弘	浩二	晶代	隆行

(福井 崇郎)

各号の特集では、議会の仕組みや役割、予算・決算などを分かりやすくお伝えする工夫を行っています。

今回の特集では、データを活用し、合併後から現在までの議会の歩みや課題を理解してもらえたらと思っています。

今後も、数字やイラストなどを活用し、成果や結果を分かりやすく伝えていきます。

福津市議会選挙の投票日を12月25日に控え、委員会の任期も残りわずかとなりました。前号よりも、より良い内容となるように挑戦していきます。次号も楽しみにお待ちください。

## 編集後記